

IMSレギュレーションズ(IMSアコモデーション証書)について

日本ORC協会 計測事務局

IMSレギュレーションズのレーシングディビジョンまたはクルーザー/レーサーディビジョンの資格を得るためには、自己チェックにより記入し、完成されたIMSアコモデーション証書を日本ORC協への提出する必要があります。

添付は、ORC発行のIMSレギュレーションズに添付されているIMSアコモデーション証書のレーシングディビジョンとクルーザー/レーサーディビジョンを翻訳したものです。

このアコモデーション証書のチェック(作成)には、IMSレギュレーションズに掲載されているアコモデーション表(TABLE of ACCOMODATIONS)が必要です。

また、IMSレギュレーションズの詳細については、IMSレギュレーションズ(英文)をORCもしくは日本ORC協会のホームページよりダウンロードしてください。

IMSアコモデーション証書の提出が無い場合には、IMS計測証書のAccom Certificateの欄にはNone Filedと記載され、レーシングディビジョンまたはクルーザー/レーサーディビジョンのいずれにも該当しないと見なされますので、該当するIMSアコモデーション証書に記入し完成させて、コピーを担当する計測員もしくは日本ORC協会に提出して下さい。

提出には、添付の翻訳のIMSアコモデーション証書でも、英文のIMSアコモデーション証書でも、いずれでもかまいませんが、海外レースに参加される場合には、英文のIMSアコモデーション証書を使用下さい。

IMSアコモデーション証書の中の検査人とは、オーナーまたはオーナーの委任を受けて実際に各項目の確認作業を行った者を指します。オーナー以外の場合には、肩書の欄には、スキッパーなどのその艇における立場を記載して下さい。計測員が行った場合には、ORC計測員(ORC Measurer)と記入されます。

IMSレギュレーションズの自己チェックによるIMSアコモデーション証書の正確な作成に不安がある等の場合、また、海外レース参加によりORC計測員によるIMSアコモデーション証書作成の必要がある場合には、ORC計測員によるチェック作業も有料にて行います。(IMS関係料金表参照)

チェックには時間がかかりますので、事前に計測員に相談をして、予定を組んで下さい。

IMSレギュレーションズについてのご質問は、ORC計測員にお願いいたします。

以上

日本ORC協会

IMSレギュレーションズについて : ORC計測員もしくは 日本ORC協会 計測事務局 へお問合せ下さい。

日本ORC協会 計測事務局 : E-Mail mc-jimukyoku@orcj.org FAX : 03 - 3487 - 6183
技術関係の問い合わせ E-Mail IMS@orcj.org

Offshore Racing Congress

(日本ORC協会)

IMS アコモデーション証書 -- レーシング ディビジョン

2006 IMS レギュレーションズ

オーナーによる自己採点が認められる

記録のために原本は残しておくこと。 ; レース主催者の要望のためにコピーを用意しておくこと。 IMS証書にレーシングディビジョンの記載をするために、コピーを日本ORC協会に送ること。

ヨット名 : _____ オーナー名 : _____

セイル# : _____ IMS 証書# : _____ 住所 : _____

モデル : _____

E-ジ または シリーズ日付 (進水) : _____

全長 : _____ 最大幅 : _____ 電話 : _____

該当にV印 : () 初回調査 () 再調査 _____

2006年IMSレギュレーションズ第3章レーシングディビジョンのアコモデーション規則を読んだ後;特に303項の基本的要求と定義,この書面に添付されるアコモデーション要求に適應しているか調べるワークシートおよび調査人とオーナーの承認の欄の記入を完成させること。

ワークシートのヘッドルームとインテリアボリュームについての部分を記入するとき、E-ジまたはシリーズ日付(はやい方)が94年1月より前の古いヨットは、ヘッドルームの要求もしくはインテリアボリュームの要求のどちらかの条件に適應しなければなりません、新しいヨット(E-ジまたはシリーズ日付が94年1月以降)は、インテリアボリュームの要求に適應させなければならないことに注意すること。両要求は、IMSレギュレーションズ305項に記載されている。

IMSレギュレーションズ第3章の要求を満足しないヨットでは、次の基準:1)E-ジまたはシリーズ日付が94年1月より前,2)IORレーティングに応じたレベルレーティングクラスの世界選手権規則(ORCグリーンブック)の13章(IMSレギュレーション Appendix-2)の規定を満足,の両方を満たしていることで、グランドファーザーされてレーシングディビジョンとして認められる。これらのヨットのオーナーは、裏面の該当部門を完成させること。

手 順

1. アコモデーション長さ(AL)の計算。ALはLOAまたは $3.25 \times$ 最大幅のうちの小さい方である。ALの値は、メートルで小数点以下2桁目は切り捨てる。ALの値: _____
2. ステップ1で計算したALの最小値で始まるライン上のアコモデーションテーブル値を記入する。表の各項はMIN, STD, MAXと印された列がある。ワークシートには、各項の指示された欄にMINの値を記入する。
3. ヨットで、各項目の実際値を調べてワークシートに記録する。
4. 各項目の調べた実際値を記入した後、それがMINを下回っていないかを調べる。 ; もし、実際値が表のMINより小さい場合、レギュレーションにおいて合格とならない。E-ジまたはシリーズ日付(はやい方)が94年1月より後のヨットは、ヘッドルームの要求に代わってインテリアボリュームの要求になることに注意。
5. ヨットがIMSレギュレーションズ第3章の要求を満足しなくても、上記のレーシングディビジョンへのグランドファーザーリングのORCの要求を満たす場合、裏面の該当部門を完成させること。
6. 調査人とオーナーは承認欄に記入すること。

注意: オーナーならびにレース主催者の利用目的のために IMS 証書にレーシングディビジョンと記載されているのであって、オーソリティに提出されたアコモデーション証書を基本として適合を証明したとは主張できない。

- ヨットはいつでもインスペクションや抗議の対象になる。

レーシング ディビジョン

アコモデーション適応
ワークシート

(全てのヨットは記入のこと)

| アコモデーション 項目 | M I N 最低値 | ACUTUAL 実際値 |
|----------------|--------------|----------------|
| パース(307) | _____ | _____ |
| 清水容量(313) | _____ | _____ |
| 燃料容量(314)注1 | _____ | _____ |
| 食料庫(309.4) | _____ | _____ |
| 個人装備収納庫(308) | _____ | _____ |
| 天井高(305)注2 | _____ | _____ |

注1：表の値はディーゼル；ガソリンでは314の表の値の1.25倍を使用すること。

注2：この欄は、エージまたはシリーズ日付が94年1月以前のヨットのみ。

検査人：レギュレーションの該当項を確認した後、ヨットが満足していればチェック印を記入。

| | | | | | |
|-----------------|-------|-----------------|-------|-----------------|-------|
| 天井高(305)注3 | _____ | ギヤリストブ(309.1) | _____ | トレット(310.1) | _____ |
| インテリアルーム(305)注4 | _____ | ギヤシンク(309.2) | _____ | 手洗い(310.2) | _____ |
| キャビン床(306) | _____ | ギヤ用工具収納庫(309.3) | _____ | 北ゲーションテーブル(311) | _____ |
| パース(307) | _____ | 食料庫(309.4) | _____ | ハンギングロッカー(312) | _____ |
| 個人装備収納庫(308) | _____ | トレ区画(310) | _____ | 清水容量(313) | _____ |
| | | | | 燃料容量(314) | _____ |

注3：エージまたはシリーズ日付のはやい方が94年1月より前のヨットのみ適用。

注4：エージまたはシリーズ日付のはやい方が94年1月以後。エージまたはシリーズ日付は艇が選択できる。もしくは94年1月より前の艇で天井高に適合できない艇はこのインテリアボリュームに適合できれば良い。

レベルレーティングクラス世界選手権のためのORCルール適用のヨット

(ヨットが上記の標準要求を満足している場合には、この部門は記入しないこと。)

ヨットがORCの推奨するグランドファーザリング(IMSレギュレーションズ103.2参照)を満足しており、上記ワークシートに要約されたIMSレギュレーションズ第3章を満たしていない場合、次を記入のこと。

私のヨットはレベルレーティングクラス世界選手権のORCルールの13章の全ての点を満足しています。

私のヨットのレーティングは、 _____ です。 _____ (オーナー initials)

注：13章の要求は、IMSレギュレーションズの付則2に掲載されている。

検査人

私は、このヨットがIMSレギュレーションズ第3章のレーシングディビジョンの要求を満足していることを証明いたします。

名 前： _____
肩 書： _____
署 名： _____
日 付： / /

オーナーの承認

私は、IMSルールとレギュレーションズにおいて、私の責任を理解し、私のヨットについて正確に上記のアコモデーション得点が記入されたことを確認いたします。

オーナー署名： _____
日付： / /

Offshore Racing Congress

(日本ORC協会)

IMS アコモデーション証書 -- クルーザー/レーサー ディビジョン

2006 IMS レギュレーションズ

オーナーによる自己採点が認められる

記録のために原本は残しておくこと。；レース主催者の要望のためにコピーを用意しておくこと。IMS 証書にディビジョンの記載をするために、コピーを日本ORC協会に送ること。

ヨット名： _____ オーナー名： _____

セイル#： _____ IMS 証書#： _____ 住所： _____

モデル： _____

I-ジ または シリーズ日付 (進水)： _____

全長： _____ 最大幅： _____ 電話： _____

該当にV印： () 初回調査 () 再調査 _____

2006年IMSレギュレーションズ第4章クルーザー/レーサーディビジョンのアコモデーション規則を読んだ後；特に403項の基本的要求と定義を理解し、自艇が該当するAまたはB章、この書面最後の調査人とオーナーの承認の欄を完成させること。

クルーザー/レーサーディビジョンの資格として、ヨットは、エージかシリーズ日付の古いほうの日付に従って、2つのカテゴリーのうちの1つに分類される。ヨットは、89年7月より前の年月で緩和な規則により規定される古いヨットと、89年7月を含むそれ以後で全ての要求を規定される新しいヨットの何れかである。両要求はIMSレギュレーションの4章に記載されている。

このアコモデーション証書用紙には、ヨットの2分類ともに記載されるようになっている。ヨットは該当する1つ(A章またはB章)に記入し、調査人とオーナー承認の欄も同様に完成させること。

ヨットのエージまたはシリーズ日付 (はやり方) が89年7月より前、 A章--古いヨット

ヨットのエージまたはシリーズ日付 (はやり方) が89年7月以降、 B章—新しいヨット

A章 または B章 の手順

1. アコモデーション長さ (AL) の計算。ALはLOAまたは $3.25 \times$ 最大幅のうちの小さい方である。ALの値は、メートルで小数点以下2桁目は切り捨てる。ALの値： _____
アコモデーション長さ(AL)は、Age DateもしくはSeries Dateのどちらか早い方 (古い日付) が2005年2月01日を含むより後の日付の場合、本文404を参照、 $AL=1.8(LOA*MB)^{0.5}$ によること。
2. ステップ1で計算したALの最小値で始まるライン上のアコモデーションテーブル値を記入する。表の各項目はMIN, STD, MAXと印された3列がある。ワークシートには、各項目の指示された欄にMIN, STD, MAXの値を記入する。
3. ヨットで、各項目の実際値を調べてワークシートに記録する。
4. 各項目の調べた実際値を記入した後、アコモデーションレーティングの計算の下を実施する。；実際値はMAX値より大きくとってはならず、実際値がいかなる項目においてMIN値を下回った場合には、ヨットはレギュレーションにおいて適合しないことに注意すること。

注意：オーナーならびにレース主催者の利用目的のためにIMS証書にクルーザーレーサーと記載されているのであって、オーソリティーに提出されたアコモデーション証書を基本として、その適合を証明されたと主張できない。

- ヨットはいつでもインスペクションや抗議の対象になる。

A章--古いヨット(エージカシリーズ日付が89年7月より前)

アコモデーションレーティングの計算

| アコモデーション 項目 | MIN 最低値 | MAX 最大値 | ACTUAL 実際値 | STD 標準値 | 計算比重 | 得点 |
|----------------|------------|------------|-------------------|------------|--------|-------|
| パース(410.1) | _____ | _____ | (_____ / _____) | _____ | × 30 = | _____ |
| 清水容量(417) | _____ | _____ | (_____ / _____) | _____ | × 12 = | _____ |
| 燃料容量(418)注1 | _____ | _____ | (_____ / _____) | _____ | × 8 = | _____ |
| 食料庫(411.4) | _____ | _____ | (_____ / _____) | _____ | × 15 = | _____ |
| 個人装備収納庫(410.2) | _____ | _____ | (_____ / _____) | _____ | × 10 = | _____ |
| テーブル面積(409.1) | _____ | _____ | (_____ / _____) | _____ | × 5 = | _____ |
| 天井高(405) | _____ | _____ | (_____ / _____) | _____ | × 20 = | _____ |

注1：表の値はディーゼル；ガソリンでは ALが8.5未満は22.0を加算のこと。

418の表の値の1.25倍を使用すること。

アコモデーションレーティング =

検査人：レギュレーションの該当項を確認した後、ヨットが満足していればチェック印を記入のこと

| | | | | | |
|----------------|-------|----------------|-------|---------------|-------|
| 天井高(405) | _____ | キャビン床(406) | _____ | 手洗い(412.2) | _____ |
| キャビン床(406) | _____ | テーブル(409.1) | _____ | バグージョリア(413) | _____ |
| テーブル(409.1) | _____ | パース(410.1) | _____ | ハンギングロッカ(414) | _____ |
| パース(410.1) | _____ | 個人装備収納庫(410.2) | _____ | 清水容量(417) | _____ |
| 個人装備収納庫(410.2) | _____ | キャリストーブ(411.1) | _____ | 燃料容量(418) | _____ |
| キャリストーブ(411.1) | _____ | | | | |

B章--新しいヨット(エージカシリーズ日付が89年7月以後)

エージカシリーズ(はやり方)が94年1月1日以後のヨットは、この章の最後に述べられる2つの追加を満足することが要求される。それらの要求は、¥印のついた項を行う前に、オーナーと検査人により確認されなければならない。

アコモデーションレーティングの計算

| アコモデーション 項目 | MIN 最低値 | MAX 最大値 | ACTUAL 実際値 | STD 標準値 | 計算比重 | 得点 |
|----------------|------------|------------|-------------------|------------|--------|-------|
| パース(410.1) | _____ | _____ | (_____ / _____) | _____ | × 30 = | _____ |
| 清水容量(417) | _____ | _____ | (_____ / _____) | _____ | × 12 = | _____ |
| 燃料容量(418)注1 | _____ | _____ | (_____ / _____) | _____ | × 8 = | _____ |
| 食料庫(411.4) | _____ | _____ | (_____ / _____) | _____ | × 15 = | _____ |
| 個人装備収納庫(410.2) | _____ | _____ | (_____ / _____) | _____ | × 10 = | _____ |
| テーブル面積(409.1) | _____ | _____ | (_____ / _____) | _____ | × 5 = | _____ |
| 天井高(405) ¥ | _____ | _____ | (_____ / _____) | _____ | × 20 = | _____ |

注1：表の値はディーゼル；ガソリンでは ALが8.5未満は22.0を加算のこと。

418の表の値の1.25倍を使用すること。

アコモデーションレーティング =

検査人：レギュレーションの該当項を確認した後、ヨットが満足していればチェック印を記入のこと

| | | | | | |
|---------------------|-------|------------------|-------|----------------------|-------|
| 天井高&インテリア容量(405) ¥ | _____ | パース(410.1) | _____ | トイレ(412.1) | _____ |
| キャビン床(406) | _____ | 個人装備収納庫(410.2) | _____ | 手洗い(412.2) | _____ |
| バルコニー, 仕切 & 構造(407) | _____ | キャビン床(411) | _____ | バグージョリア(413) | _____ |
| アコモデーション(408) | _____ | ストップ(411.1) | _____ | ハンギングロッカ(414) | _____ |
| 生活エリア(409) | _____ | シンク(411.2) | _____ | メインハッチ & コックピット(415) | _____ |
| テーブル(409.1) | _____ | キャビン用具収納庫(411.3) | _____ | コックピット(416) | _____ |
| セティ(409.2) | _____ | 食料庫(411.4) | _____ | 清水容量(417) | _____ |
| スリーピングエリア(410) | _____ | 冷蔵庫(411.5) | _____ | 燃料容量(418) | _____ |
| | | トイレ区画(412) | _____ | | |

¥はエージカシリーズ日付(はやり方)が94年1月1日以後のヨットに適用。：天井高とインテリアボリューム：インテリアボリュームの要求が適用される。インテリアボリュームの要求を満足することが条件で、アコモデーションテーブルからの天井高の標準値(STD)をアコモデーションレーティングの計算(上記)に使うこと。個人装備収納庫(410.2)-個人装備収納庫の合計容量は、アコモデーションテーブルで与えられる最大値を下回ってはならない。

注 94年1月より前の艇で天井高に適合できない艇はこのインテリアボリューム405に適合できれば良い

検査人

私は、このヨットがIMSLレギュレーション第4章のクルーザーカテゴリーを満足することを証明します。

名前： _____
 肩書： _____
 署名： _____
 日付： / /

オーナーの承認

私は、IMSLルールとレギュレーションズにおいて、私の責任を理解し、私のヨットについて正確に上記のアコモデーション得点が記入されたことを承認いたします。

オーナー署名： _____
 日付： / /